

各 位

上場会社名	日本ラッド株式会社
代表者	代表取締役会長 大塚 隆一
(コード番号)	4736)
問合せ先責任者	管理本部経営企画室 吉田 郁久子
(TEL)	03-5574-7801)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年3月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,340	80	45	7	1.86
今回修正予想(B)	4,306	56	7	△7	△1.76
増減額(B-A)	△34	△23	△38	△14	
増減率(%)	△0.7	△29.6	△83.5	△194.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	5,278	15	23	18	4.60

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,931	126	110	43	10.76
今回修正予想(B)	3,917	142	122	72	18.05
増減額(B-A)	△14	16	12	28	
増減率(%)	△0.3	12.6	10.7	5.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	3,799	184	221	183	45.87

修正の理由

(1) 連結

売上高につきまして、個別・連結ともに、動態管理および特殊車両向けの車載端末の分野において、取引先における東日本大震災の影響により、やむを得ず出荷納品を遅らせることとなった案件があり、前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面におきましては、売上減少に伴う変動費の減少、および、調達や経費の削減努力の効果があったものの、連結子会社であるシアター・テレビジョンにおける、コンテンツ資産の会計処理に係る第1四半期に遡っての訂正の影響額が、当初の見通しより減少し、営業利益につきましては23百万円、前回予想を下回る見込みとなりました。また、経常利益につきましては、持分法投資損失の増加により、前回予想より38百万円下回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、法人税等調整額等の再計算の影響を含め、前回予想より14百万円下回り、当期純損失7百万円となる見込みとなりました。

(2) 個別

売上高につきまして、連結同様の理由により、前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上減少に伴う変動費の減少、および、調達や経費の削減努力を最後まで行った結果、営業利益につきましては16百万円、経常利益につきましては12百万円、それぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましても、法人税等調整額等の再計算の影響を含め、前回予想を28百万円上回る見込みとなりました。

(業績予想に関する留意事項)

本資料に記載しております業績に関する予想数値は、当社が現時点で入手可能な情報による判断及び仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので予めご了解ください。